

ヨコヅナサシガメ^{ようちゆう}幼虫

しゃしん なかま しゅ
写真は、カメムシの仲間の1種の

ようちゆう
ヨコヅナサシガメ幼虫です。

からだ こくしよく ふくぶ いちぶ あかいろ
体は黒色で、腹部の一部が赤色です。

ながほそ ほん あし よう くち も
長い6本の脚とストロー様の口を持っ

ています。

からだ はいしよく
体の配色がセアカゴケグモに似てい

ることから、セアカゴケグモに間違えられる

ことがあります。

ようちゆう せいちゆう
ヨコヅナサシガメ(幼虫、成虫)は、

むし けむし えさ
虫(毛虫など)やクモを餌にします。



たいちよう ぜんご
体長：10.0mm前後

せいそくばしょ きまざま じゅもくしゅうへん
生息場所：様々な樹木周辺

(しゃしん はらめん うえ)
(写真は腹面が上)



とうぶ はいめん かくたい
頭部(背面)拡大

しゃしん きやうとうほけんじよ
写真：峡東保健所

せいいたい 生態

- さんらん がつごる
産卵：6～7月頃
- ふ か にちご
孵化：20～30日後
- ふ か ようちゅう がつ れいようちゅう
孵化した幼虫は、12月までに5齢幼虫
まで成長
- とうき は、さくらの きほら じゅひ わ め
冬季は、サクラの樹洞や樹皮の割れ目で
しゅうだんえっとう よく がつ かつどう
集団越冬し、翌3月から活動をはじめ
- う か がつまつ がつしよじゅんごる
羽化：4月末～5月初旬頃



©大垣内 宏

ヨコヅナサシガメ成虫

たいちよう やく
体長：約16.0～24.0mm

せいちゅう はね
成虫は翅があります。

しやしん こくりつけんきゅうかいほつほうじん
写真：国立研究開発法人

こくりつかんきょうけんきゅうしよ
国立環境研究所

たい がい
ヒトに対して害はありません。

あやま つか ふ ばあい よう くち
誤って捕まえたり触れた場合、ストロー様の口で

さ ちゅうい
刺されることがありますので注意しましょう。



さんこう 参考

1. こくりつけんきゅうかいほつほうじんこくりつかんきょうけんきゅうしよ
国立研究開発法人国立環境研究所ホームページ
2. こくりつけんきゅうかいほつほうじん しんりんそうごうけんきゅうしよ
国立研究開発法人 森林総合研究所ホームページ